

エリアリノベーション支援事業 ワークショップを開催 ～ 想いを形に ～

嵐山町エリアリノベーション支援事業として、講師にコトラボ合同会社・岡部友彦代表をお招きし、全4回に亘って、ワークショップが開催されました。参加者の方々は、「まちを歩く」、「グループで妄想」、「みんなで発表」のテーマに沿って、各回とも楽しみながら、参加していました。

最終日の各グループによる発表会では、実現に向けた具体的な内容が発表され、今後に向けた取組みに期待を感じました。



交通安全教室

埼玉センコーロジサービス株式会社嵐山センターで嵐山幼稚園の園児を招き、「たのしく学ぶ子供交通安全教室」が行われました。

園児たちは道路の渡り方やトラックの危険性など交通安全についてたのしく学びました。



ゼロカーボンシティ宣言

町は、3月1日、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「嵐山町ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

今後、町では地球温暖化に向けた取り組みとして、令和6年度に行う予定の第2次嵐山町環境基本計画兼ストップ温暖化地域推進計画の見直しにおいて、二酸化炭素排出量実質ゼロに向けた具体的な施策を位置付け、積極的に地球温暖化対策を推進します。

町民・事業者の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

問合せ 環境課 ☎62-0719



このフラッグ見たことありますか？

このフラッグは嵐山町在住の方が町の活性化を願い、行っている活動の一環です。
この活動を実施している細田さんからお話を伺いました。



プロフィール

細田 誠 さん
嵐山町生まれ・嵐山町育ち
嵐山走友会所属
2019年小川和紙マラソン優勝

細田さんの主な活動

- ・町内のお店にフラッグの寄贈
- ・SNSで町の魅力発信

細田さんは町のためにさまざまな活動をしています、きっかけは何ですか？

元々、大学と大学院で地域づくりや地域の活性化について学んでいましたし、嵐山町のことが好きでした。新型コロナウイルス感染症の影響で学校の授業がリモートになり嵐山町にいる時間が増えました。

それがきっかけで、何か嵐山町のためにできることはないかと考え、活動を始めました。

細田さんの活動について教えてください。

嵐山町のお店を応援するために、フラッグを作りました。お店を訪ねて、そのお店の魅力を知り、SNSで発信しています。お店の方も快く協力してくれてフラッグを飾ってくれています。

私がお店の魅力を発信するだけでなく、フラッグを飾ってくれたお店同士のつながりができれば嬉しいです。



フラッグを作成した
手作りショップ赤とんぼ

お店やSNSの反響はどうか

インスタグラムやツイッターは2020年頃から始めて、段々フォロワーが増えています。(Instagram：1,074人、Twitter：618人(R4年3月14日時点)) 見てくれる人が増えるとありがたいし、励みにもなります。

お店の方とも仲良くさせていただき、お客様にコーヒーを淹れるお手伝いもしています。

最後に一言お願いします。

特に私と同世代の若い人達に地域のつながりが大切だと感じて欲しいです。私の活動が架け橋になって同年代の仲間が増えたら良いなと思っています。仲間同士でそれぞれの長所を活かし、嵐山町をもっと魅力的な町にしていきたいです。



仲良くなったお店でコーヒーを淹れる細田さん



嵐山走友会の仲間とランニング



Instagram



Twitter

問合せ 地域支援課
☎62-2152